

安全で住みよいまちづくり
 ニュース
 防災交通課
 (内208)

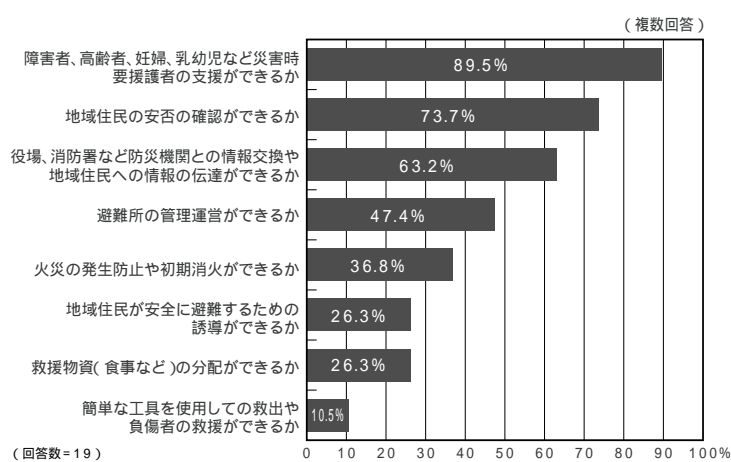
防災への意識改革 53

各種団体を対象としたアンケート結果

阿久比町地域防災ネットワーク活動推進事業の一環として、町内の自主防災会、事業所、ボランティア団体の協力を得て、各団体の防災に関する取組状況や意向などを把握し、今後の連携方法の検討材料として活用することを目的にアンケート調査を実施しました。

	自主防災会	事業所	ボランティア団体
配布数	22団体	50団体	21団体
回収数	19団体	38団体	20団体
回収率	86%	76%	95%
内容	・現状と今後の意向 ・地域や他の団体との連携について		

郵送による配布・回収
 調査時期 平成18年8月25日～9月15日



調査結果(自主防災会編)前号からの続き
 自主防災会が抱えている災害発生時に予想される問題点は「災害発生時の問題として、要援護者援護者対策」を挙げている自

防災講演会開催

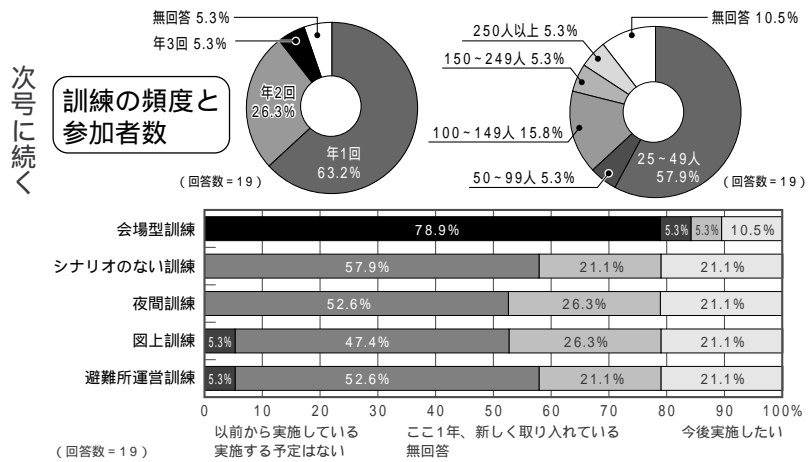


講演をする安藤教授

12月9日、エスペランス丸山で「阿久比町防災講演会」を開催しました。名古屋大学大学院安藤雅孝教授を講師に迎え、「東海・東南海・南海地震の被害予測と対策」と題して地震防災の講演会と、前号からこのページで掲載している防災アンケート結果の概要報告を阿久比町地域防災ネットワーク活動推進会議岸野靖彦会長が行いました。この事業は阿久比町地域防災ネットワーク活動推進会議の主催で愛知県みんなの防災ネットワーク構築モデル事業の一環として実施しました。

自主防災会の防災訓練は、年一回〜二回の頻度で行われ、ほとんど「会場型訓練」が行われています。今後は、「シナリオのない訓練」、「夜間訓練」、「避難所運営訓練」を実施したいとする自主防災会が半数を超え、訓練方法の指導や訓練を通じた住民の意識の高揚、ほかの防災関係団体・事業所などとのネットワークづくりが求められています。

自主防災会の防災訓練状況は、年一回〜二回の頻度で行われ、ほとんど「会場型訓練」が行われています。今後は、「シナリオのない訓練」、「夜間訓練」、「避難所運営訓練」を実施したいとする自主防災会が半数を超え、訓練方法の指導や訓練を通じた住民の意識の高揚、ほかの防災関係団体・事業所などとのネットワークづくりが求められています。



次号に続く